オレンジハート
社協だより

No.129
平成29年3月15日発行
編集・発行
ふれあいネットワーク
社会福祉法人
南相馬市社会福祉協議会
〒975−0011
福島県南相馬市原町区小川町322-1
TEL　0244−24−3415
FAX　0244−24−1271
http://www.m-somashakyo.jp
shakyo@m-somashakyo.or.jp

▲「それいけ！」輪投げは大盛り上がり

久しぶりの再会に笑顔
（生活支援相談室 小高区でサロン活動）

生活支援相談室では、2月より小高区（東部・中部・西部）でサロンを開催しています。

各会場とも、多くの方に参加いただき、笑い声で溢れています。

サロンの中では、参加者が演奏するハーモニカに合わせて合唱したり、ストレッチ体操、輪投げなどを楽しみました。

小高区での久しぶりの再会に、話が盛り上がり、皆さんからは笑顔が見られました。

参加者からは、「これからも、小高でみんなに会えるのは嬉しい」との声が聞かれました。

この広報誌は皆さまから寄せられた「社協会費」・「赤い羽根共同募金配分金」が活用されています

地域の声を「福祉のまちづくり」に活かすために（地域懇談会を開催）

本会では、平成27年12月に策定した「地域福祉活動計画」に基づき、地域における福祉課題を把握し福祉サービスの充実につなげ、「地域のだれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」について話し合う場として、各地区で地域懇談会を開催しました。

懇談会では、本会事業の説明を行った後、地域の課題や現状を出し合い、どのように解決していけば良いかグループワークを行い、活発な意見が交わされました。

この貴重なご意見は、今後の事業や地域福祉活動計画に活かしてまいります。

日　時	会　場	対象地区	参加者数
平成29年２月16日㈭ 午後６時３０分～	かしま交流センター	鹿島区	３１人
平成29年２月21日㈫ 午後１時３０分～	原町区福祉会館	地域限定なし	６０人
平成29年２月23日㈭ 午後６時３０分～	原町区福祉会館	原町区	３５人
平成29年２月28日㈫ 午後６時３０分～	浮舟文化会館	小高区	２１人

グループワークでの意見

各グループでテーマを決めて、どのように解決していけば良いか意見を出していただきました。

（下記は一部抜粋）

●テーマ「ひとり暮らし高齢者などをどのように支援しますか？」

・両隣近所などで声かけ・訪問・見守りを行う
・民生委員だけでなく、地域で見守る人を作る
・日頃から電気、戸の開閉など気にしてみる
・地域の中で小さなチームを作ってパトロール

●テーマ「住み慣れた地域で自分らしく生活していくためには！」

・地域での配食サービスを行う
・サロンを開く（子供にも参加してもらう）
・ボランティアとして、ごみ収集時の手伝い

●テーマ「（警戒区域が解除）帰還してからの困り事は？」

・近隣同士で声を掛け合う
・行政などでのパトロール見守りを実施
・公会堂単位でのコミニュニティづくり
・震災前にあった「いいまちタクシー」の再開

※この他にも、さまざまなご意見などが寄せられました。
貴重なご意見ありがとうございました。

平成29年度 社協会費・各種募金等の募集について

本会では地域福祉活動を通して、地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指しております。

震災以降、地域福祉活動に加え、被災された市民の生活復興支援活動にも努めております。

これらの活動は、市民の皆さまよりご協力いただく、社協会費及び各種募金を基本財源として事業を展開しております。

震災当初は、震災の影響に鑑み、会費・募金等の募集は行いませんでしたが、平成25年度より募集を再開させていただき、皆さまより、多くのご協力を賜っております。

震災からの復興途中であり、財政状況が厳しい折ではありますので、募集が困難な行政区もあることと存じますが、平成29年度において、下記のとおり募集をさせていただく予定ですので、ご協力が可能な行政区につきましてはよろしくお願いいたします。

	１世帯	特別会員（社員）	募集（依頼）時期
社会福祉協議会 会費	500円	1,000円	４～５月
日本赤十字社 社費	500円	2,000円	４～５月
赤い羽根共同募金	500円		９月
歳末たすけあい募金	300円		９月

地域あったか見守り隊養成講座（くらしのあんしんおてつだい講座）

2月17日に原町区福祉会館で、地域あったか見守り隊養成講座を開催しました。

市内のボランティア82人が参加しました。

地域福祉活動を実践している3人の方から事例発表があり、また、NPO法人ゆいの里 飯島（いいじま） 恵子（けいこ） 氏から地域にある社会資源を活かし、役割と居場所づくりを念頭に活動することの大切さを分かりやすくお話しいただきました。

▲「地域全体でケアをすることが大切です」

なかよし親子腹話術教室

～パペットとあそぼう！楽しい親子・祖父母あそび～

（南相馬市子育て応援基金助成事業）

2月28日に鹿島保健センターにて、なかよし親子腹話術教室を開催しました。

17組38人の親子が腹話術を楽しみました。

講師にアンディ（安藤（あんどう） 倫子（ともこ））さんをお迎えし、腹話術ショーのあとは、参加者各自が持ち帰れるように、身近な材料（くつ下やフェルト）でパペット作って遊びました。

腹話術遊びを通し、日常の親子遊びやコミュニケーションに活かせる機会となりました。

▶アンディさんが操るパペットにみんな興味津々

ボランティア入門講座

2月20日に、原町区福祉会館で須賀川市社会福祉協議会ボランティアコーディネーターの佐藤（さとう） 典子（のりこ） 氏を講師に招き、「ボランティア入門講座」を開催しました。

ボランティア活動に関心のある13人の市民が参加し、ボランティア活動の紹介や活動のポイントなどの講義を受けた後、自分の得意なことを生かし、自分サイズの活動を見出すことで、これからのボランティア活動を探るためのワークショップに取り組みました。

参加者は、講座を通してこれからの地域で共に生き支え合うために必要なボランティア活動に対する理解を深めました。

▲ボランティア活動でつながり、地域を元気に！

コープふくしまと「フードバンク」で提携

生活困窮者の自立支援を目的としたコープ フードバンク事業について、生活協同組合コープ東北サンネット事業連合会の協力のもと「コープふくしま」と協定書を締結しました。

このフードバンク事業は、メーカーなどから、まだ食べられるがやむなく廃棄する食品などを、無償提供してもらい有効に活用する取り組みです。

今後、本会では相談事業を通じて、一時的に生活に困窮した方などへの食糧支援に役立ていく計画です。

▲協定書の取り交わし

地域の輪を広げてみませんか？【各種事業助成金のお知らせ】

地域の皆さんの交流を通して、福祉向上と健康増進を図り、福祉のまちづくりに繋げることを目的に、助成金制度を設けています。
皆さんの地域でも活用して、地域の輪を広げてみませんか？

【ふれあいサロン活動助成事業】

地域住民の交流や、介護予防や子育て支援を目的としたサロン活動に対して、経費の一部を助成します。

《助成の種類》

①運営費
サロンの運営にかかる経費の一部

②賃借料
サロンの会場を借上げて実施する場合にかかる賃借料の一部

③備品購入費
サロン立ち上げ時に、必要な備品を購入する経費の一部

《利用申請》
活動助成金の交付を受けようとする団体は、あらかじめ所定の様式により、サロン活動の登録を行ってください。

ふれあいサロン事業とは？

一定の地域内（主に行政区単位）において、誰もが気軽に集い合って交流できる場所を設け、住民と参加者が共同企画し自主運営する活動。

▲オイデッセ・でいっさ（小高区泉沢）

仲間づくりを進めることにより地域力の向上が図られ、地域における介護予防や子育て支援など、さまざまな効果が期待されます。

【地域間三世代交流事業助成金】

地域での支えあいや助けあい活動を自主的にできる組織づくりや社会活動の支援として、左記により事業経費の助成をします。

◆助成対象
行政区または応急仮設住宅自治会などの自主活動による、地域の高齢者・親子など、主に三世代の交流を目的とした特別事業とします。

◆対象事業例
地域内の三世代の交流が図れる事業
（地域文化の伝承・体験など）

◆対象外事業
・公的機関などの共催事業
・既存の事業への上乗せ
・参加対象を限定する事業
・会員同士の親睦が目的の事業
・年度内に本助成を既に受けている団体の行う事業

◆助成額
一つの事業に対し、助成対象総経費の３分の２以内とし、本会の予算の範囲内において助成額を決定します。

◆助成対象経費
事業の実施に必要な、消耗品費、食材費、講師にかかる費用、賃借料などで、総額５万円を限度とします。

※上記の事業は、皆さまよりいただいた福祉基金が活用されています。

○各助成金の申請は、所定の様式により申請してください。

◆申込み・問合せ先　各区地域福祉課まで
☎（0244）44-5970（小高区）　☎（0244）46-5354（鹿島区）　☎（0244）24-3415（原町区）

平成29年度で「災害復旧復興ボランティアセンター」の活動を終了します

南相馬市災害復旧復興ボランティアセンターは、避難区域の解除をひとつの目途として復興支援活動をしてまいりました。

全国のボランティアさんの応援を長く受け、運営を続けることができ、少しずつ地域は「暮らしやすさ」を取り戻しつつあります。

地元の企業も活動を再開されていることから、当センターの活動期間を平成30年3月までとさせていただくことになりましたのでお知らせします。

なお、活動範囲は旧警戒区域（20ｋｍ圏内）で、ご自身又はご家族での作業が困難な方が対象となります。

※ご依頼内容によっては、安全上の理由でお断りすることもありますのでご了承ください。

●南相馬市災害復旧復興ボランティアセンター
☎（0244）26－7820

●受付時間
午前9時から午後5時まで
※ただし、火曜日・水曜日休館

市への要望書に係る回答

本会では、福祉の一層の充実を図るため、11月29日に、すみれデイサービスセンター（鹿島区）の修繕工事、地域包括支援センターの充実強化など9項目から成る要望書を桜井 勝延市長に提出しました。

今回、南相馬市より回答書をいただき、デイサービスセンター修繕工事、地域包括支援センターの充実強化、仲町児童センターの環境整備など平成29年度での対応・措置が取られることを確認しました。

こんにちは！生活支援相談室です

サロンのお知らせ

・民間借り上げ入居者等を対象

●日　時
平成29年3月23日㈭
午後1時30分～午後3時30分

●会　場
ひがし生涯学習センター

●日　時
平成29年3月22日㈬
平成29年4月12日㈬
午後1時30分～午後3時30分

●会　場　原町区福祉会館

●申込み・問合せ先
原町事務所
☎（0244）26－5107

・小高区に帰還された方を対象

●地区・日時
①東部地区
平成29年4月12日㈬
②中部地区
平成29年4月19日㈬
③西部地区
平成29年4月26日㈬
各地区、午前10時～正午

●会　場　小高保健福祉センター

●申込み・問合せ先
小高事務所
☎（0244）32－0156

・福島市等に避難されている方を対象

●日　時
平成29年3月22日㈬
午前9時30分～午前11時30分

●会　場　アオウゼ

●申込み・問合せ先
福島市社会福祉協議会
総務課 生活復興支援室
☎（024）533－8881

・二本松市等に避難されている方を対象

●日　時
平成29年3月22日㈬
午後1時30分～
「身体を動かしましょう！」
（輪投げ・レクリエーションなど）

●会　場　二本松福祉センター

●参加費　100円

●申込み・問合せ先
二本松市社会福祉協議会
災害ボランティアセンター
☎（0243）23－8262

ありがとうございました

「まごころひろば」《平成29年2月1日～平成29年2月28日》

小高区

【ご遺志金】

・志賀浩二様（羽倉（行政区））
故志賀利夫様ご遺志として

・石田善勝様（大富）
故愛澤廸能様ご遺志として

・川崎トシ子様（岡田）
故川崎英衛様ご遺志として

・須江信裕様（五区）
故須江文子様ご遺志として

・藤田文雄様（一区）
故藤田一様ご遺志として

・原カネ子様（小谷）
故原千代春様ご遺志として

・井戸川義英様（片草）
故井戸川裕子様ご遺志として

・富澤俊幸様（神山）
故富澤豊様ご遺志として

・豊田英子様（五区）
故豊田イク子様ご遺志として

【一般寄付】

・匿名
社会福祉のために

・匿名
社会福祉のために

鹿島区

【ご遺志金】

・寺澤白行様（寺内（行政区））
故寺澤ヒロイ様ご遺志として

・齋藤重信様（一区）
故齋藤幸子様ご遺志として

・草野有道様（山下）
故草野肇様ご遺志として

・畑島正重様（上寺内）
故畑島正夫様ご遺志として

【一般寄付】

・南相馬市マッサージ支援グループ
委員長的野碩郎様
復興支援金として

・平沼里枝子様（東京都）
復興支援金として

・匿名
復興支援金として

・田村紀夫様（北右田）
ポータブルトイレなどを社会福祉のために

原町区

【ご遺志金】

・瀧津英信様（橋本町二（行政区））
故瀧津正之様ご遺志として

・杉本けい子様（信田沢）
故杉本登様ご遺志として

・鈴木周一様（北町一）
故鈴木ヨッ様ご遺志として

・髙倉シゲ子様（南町二）
故髙倉幸様ご遺志として

・西内洋一様（石神）
故西内宗光様ご遺志として

・石橋篤様（信田沢）
故石橋スミ子様ご遺志として

・武花秀孝様（深野）
故武花梅子様ご遺志として

・佐々木真由美様（小川町）
故佐々木雄一様ご遺志として

・菊地千鶴様（上高平一）
故草野美恵子様ご遺志として

・杉原正行様（桜井町一）
故杉原キヨノ様ご遺志として

・松永敏直様（北新田）
故松永正博様ご遺志として

・瀧口一秀様（浪江町）
故瀧口洋子様ご遺志として

・佐藤供博様（大木戸二）
故佐藤知子様ご遺志として

・匿名
ご遺志として

【一般寄付】

・日本バーテンダー協会
常磐支部様（大町三）
チャリティカクテルパーティの益金を社会福祉のために

・星眞二様（大原）
尿とりパッドを社会福祉のために

・江塚眞子様（静岡県）
手作りブレスレットを社会福祉のために

・横手健一様（徳島県）
ブロッコリーを社会福祉のために

・匿名
記念切手を社会福祉のために

・匿名
手作り人形を社会福祉のために

・匿名
リハビリパンツを社会福祉のために

ボランティアセンター寄附一覧

【物品】

・株式会社コンチェルト様（埼玉県）
お菓子

・ワイズスタイル北朝霞様（埼玉県）
お菓子

【お寄せいただいたご厚情は地域福祉活動に活用しています】

無料法律相談会

◆期日・会場
平成29年4月7日(金)
原町区福祉会館　相談室
午後1時30分～
午後4時30分まで

◆予約・問合せ先
サポートセンター希望（鹿島区）
☎（0244）26－8246

こころの健康相談会

震災等で抱えている心の悩みなどについて、精神科医師による相談会を開催します。

◆日時
平成29年3月25日(土)
午後1時から

◆会場　むつみ荘（鹿島区）

◆参加費　無料

◆定員　1日4名まで
※事前予約が必要です。

◆予約・問合せ先
サポートセンター希望（鹿島区）
☎（0244）26－8246

認知症相談会

◆日時・会場
平成29年4月10日(月)
午後1時30分～
午後3時30分まで
原町区福祉会館　講座室

◆予約・問合せ先
認知症の人と家族の会
☎（0244）23－4519
荒まで

編集後記

3月に入り、少しずつ春の陽気を感じるようになりました。外に出て春の香りがすると、ほっと落ち着き気持ちも暖かくなります。

先日、利用者の自宅で、梅の枝を挿し木し、つぼみから花が咲いた所を見せていただきました。

季節が変わり始め、自分でも気付かない所で、新しい季節へ向けて、準備をしているのだなぁ…と感じました。

それぞれの季節に良さが有り、季節の変わり目にわくわく出来るということに、日本に四季があって良かったなと感じます。

震災から6年。今年度も、もうすぐ終わりを迎えようとしています。

新たな一年を迎えるために、しっかりと準備を行い、今年度を締めくくりたいと思います。

（C・A）